

科目ナンバー	SOC-A-2-21		
科目名	コミュニティ論		
担当者	坪原 紳二		
開講期	2021年度 秋学期	科目区分	週間授業
履修開始年次	1	単位数	2.0
曜日/時限	火曜3限	教室	
授業題目	コミュニティの理論と現状、及びコミュニティの効用		
授業の達成目標	<p>以下の5点を目標とする。</p> <p>①「コミュニティ」という言葉の、規範的定義と実体的定義を説明できること。</p> <p>②田園都市論、近隣住区論の内容と、それらへの批判を説明できること。</p> <p>③ソーシャル・キャピタルの構成要素と種類を説明できること。</p> <p>④コミュニティにICTが及ぼしている影響を説明できること。</p> <p>⑤コミュニティとレジリエンスの関係を説明できること。</p>		
今年度の授業内容	<p>「コミュニティ」という言葉の意味を整理したうえで、前半は身近な近隣という意味でのコミュニティを希求する動きや理論、政策に触れる。後半は、ソーシャル・キャピタル(つながり)としてのコミュニティに注目し、理論的な整理を行った後、それが弱まっている現状、その弱体化をもたらしている要因について考察する。そして最後に、ソーシャル・キャピタルが地球温暖化対策、さらにコロナ対策としても有効であることを解説する。</p>		
自習に関する一般的な指示事項	<p>講義中に配布する資料には英語の原文を多く引用する。したがって予習・復習で単語の意味を繰り返し調べ、コミュニティ関連の語彙を早くから増やすように努力すること。</p>		
授業スケジュール			
第1回	「コミュニティ」の意味①(「コミュニティ」という言葉がどのように使われているのかを概観する)		
第2回	「コミュニティ」の意味②(「コミュニティ」の歴史的定義を整理する)		
第3回	親密な近隣の希求(親密な近隣としてのコミュニティを希求する動きの起源に触れる)		
第4回	田園都市論(19世紀末に大都市への対案として提起された都市計画理論に触れる)		
第5回	近隣住区論(20世紀初めに提起された、親密な近隣の再生を物的に促そうとする都市計画理論に触れる)		
第6回	近隣住区論への批判①(ジェイコブスによる近隣住区論批判に触れる)		
第7回	近隣住区論への批判②(アレグザンダーのパタン・ランゲージ及び近隣住区への対案に触れる)		
第8回	疎外とコミュニティ(東西冷戦期におけるコミュニティ運動の背景に触れる)		
第9回	日本の近隣コミュニティ政策(1970年代に展開された日本のコミュニティ政策を検証する)		
第10回	ソーシャル・キャピタル論の歴史(ソーシャル・キャピタルという概念の由来を探る)		
第11回	ソーシャル・キャピタルの定義、種類、測定方法		
第12回	ソーシャル・キャピタルの現状(ソーシャル・キャピタルの内外における現状を各種統計から探る)		
第13回	ICTとソーシャルキャピタル(スマホがソーシャル・キャピタルに与えている影響を考える)		
第14回	レジリエンスとソーシャル・キャピタル(都市の強靱性にソーシャル・キャピタルが与える影響に触れる)		
第15回	コロナとソーシャル・キャピタル(コロナ対策としてのソーシャル・キャピタルの役割について考える)		
授業の運営方法	<p>海外の文献を原文のまま引用していくので、配布資料には英文が多く含まれる。したがって授業中は英文の読解に常に取り組んでもらうことになる。遠隔授業の実施に関しては、リアルタイム配信とする。具体的内容は、「その他、履修生への注意事項」を参照のこと。</p>		
成績評価の方法 ※次の評価基準・割合に基づき評価されます。			
評価の種類	割合(%)	評価基準、評価方法	
定期試験	70	実施する	
小論文・レポート	0	実施しない	
授業参加	30	小レポート、授業中課題の提出	
その他			
テキスト	なし		
	<p>・ソーシャル・キャピタル入門: 孤立から絆へ(稲葉陽二, 中央公論新社, 2011, ISBN 978-4121021380)</p> <p>・コミュニティを再考する(伊豫谷登士翁・吉原直樹・齋藤純一, 平凡社, 2013, ISBN 978-4582856897)</p> <p>・日本型コミュニティ政策: 東京・横浜・武蔵野の経験(広原盛明, 晃洋書房, 2011, ISBN 978-4771022935)</p>		

参考文献	<ul style="list-style-type: none"> ・Bowling Alone: The Collapse and Revival of American Community (Robert D. Putnam, Simon & Schuster, 2001, ISBN 978-0743203043) ・都市経営時代のアーバンデザイン (西村幸夫編, 学芸出版社, 2017, ISBN 978-4-7615-3228-4)
関連ページ	なし
その他、履修生への注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ①遠隔授業での出欠の取り方 ポータルを通じての課題提出をもって出席とする。 ②遠隔授業の実施方法 Zoomを使いリアルタイムで行う。URLは毎回、事前にポータルの掲示を通じて連絡する。 ③対面授業について 授業開始後の入室は認めない。
実務経験のある教員による授業科目 (令和2年度から該当科目に記載されます)	
実務経験の概要	
実務経験と授業科目との関連性	